

気管内スプレーチューブ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

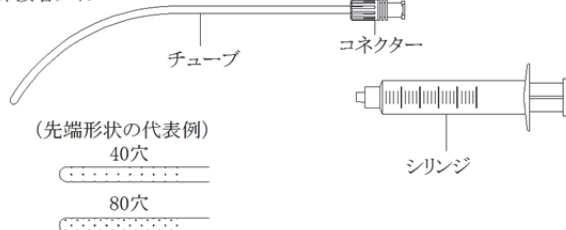
再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

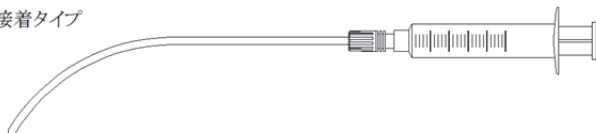
- * シリンジ内に麻酔薬を充填し、複数の孔をもったカニューレに接続若しくは接続されていることで、複数の孔より麻酔薬を噴霧する。

<構造図(代表図)>

1. 非接着タイプ



2. 接着タイプ



- * 1) カニューレ: フッ素樹脂
- * 2) コネクタ: ポリカーボネート
- * 3) シリンジ: ポリプロピレン及びスチレン系熱可塑性エラストマー

【使用目的又は効果】

- * 喉頭、気管等への麻酔薬噴霧用キットをいう。麻酔薬を吸い上げるために用いる注射筒、麻酔薬を噴霧するために複数の孔をもったカニューレから成る。

【使用方法等】

1. 非接着タイプ

- 1) 局所麻酔剤を付属のシリンジで吸引する。必要により適当な針を接続し、薬液を吸引する。

- 2) コネクタとシリンジを確実にセットする。

- * 3) 試験噴霧を行った後、経口的又は経鼻的に目的部位まで挿入する。

- * 4) シリンジのプランジャーを押し噴霧する。

2. 接着タイプ

- 1) 局所麻酔剤をチューブの先端の孔からゆっくりと吸引するか、シリンジのプランジャーを外し、シリンジ内に薬液を充填させる。

- * 2) 試験噴霧を行った後、経口的又は経鼻的に目的部位まで挿入する。

- * 3) シリンジのプランジャーを押し噴霧する。

<使用方法等に関する使用上の注意>

- 1) 使用の際は、汚染に十分注意すること。

- * 2) 非接着タイプを使用する場合は、シリンジと接続する際、以下の事項を順守すること。

- ① 過度な締め付けをせず、横方向の力を加えないこと。
[筒先の破損や液漏れ、エアの混入が生じる可能性がある。]

- ② 接続部に薬液が付着している場合は、薬液を拭き取りコネクタと接続すること。
[接続部に緩みが生じる。]

- ③ 確実に接続し、漏れ等の異常がない事を確認すること。使用中は定期的に破損、接続部の緩み及び薬液の漏れ等を確認すること。

- * ④ シリンジの外筒部を強く握る等、圧迫するような力を加えないこと。
[圧迫すると、ガスケットと外筒との密着性が悪くなり、液漏れや空気混入を引き起こす可能性がある。]
- 3) プランジャーを引く際は次の事項を順守すること。
- * ① プランジャーを真っ直ぐゆっくり引くこと。
[強く引く、又はねじりながら引いた場合、外筒との密着性が低下し、液漏れやガスケットの外れが生じる可能性がある。]
 - * ② シリンジの外筒印刷部の目盛を越えてプランジャーを引かないこと。
[プランジャーが外筒から抜けて液漏れが生じる可能性がある。]
 - * ③ シリンジのプランジャーを繰り返し前後させる等の操作は、プランジャーを汚染させないよう、清潔な手袋を着用する等、十分注意して操作すること。
[プランジャーを経由して外筒内が細菌汚染する可能性がある。]
- 4) 外筒印刷部については次の事項を順守すること。
 - ① 目盛を強くこすらないこと。
[目盛が消える可能性がある。]
 - ② 薬液等が付着した状態で放置しないこと。
[目盛が剥離する可能性がある。]
 - 5) 使用前、周囲の環境に十分注意しながら試験噴霧を行うこと。
 - 6) 無理な挿入はしないこと。
[組織を損傷する恐れがある。]

【使用上の注意】

<不具合・有害事象>

手技に伴い、一般的な不具合や有害事象が発生する恐れがある。有害事象が発生した場合は術者の知見に基づき、適切な処置を行うこと。

1) その他の不具合

- ① 本品破損
- ② 液漏れ

2) 重大な有害事象

- ① 感染

3) その他の有害事象

- ① 組織損傷
- ② アレルギー反応

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

水ぬれ、直射日光、高温多湿を避け保管すること。

<有効期間>

箱に記載している使用期限を参照のこと。(自己認証による)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

株式会社八光
TEL 026-275-0121

<製造業者>

株式会社八光

販売窓口:

東京都文京区本郷三丁目 42-6
TEL 03-5804-8500